



生きものの“つぶやき”：
「はあ～、スツキリ」

エッセイ：

ワタリガニが新しい身体に生まれ変わって出てきました！今日は15日ぶりの脱皮。どんどん成長して小さくなってしまった殻を脱ぎ捨てます。夜から朝までずっと脱皮をしていたので疲れておなかも空いていそうです。16時間に渡る殻との激闘も終わり、気持ちよさそうに動き回っています。脱皮後初のごはんもおいしそうに、いつもよりもいっぱい食べました。この子が生まれたたのときから一緒に生活をしているのでとても仲良しです。今までも何度も脱皮をしていますが、その度にひとまわりもふたまわりも大きくなっているのが成長の早さにいつも驚かされます。脱皮のたびにごはんを食べたり動いて遊んだりできなくなっても、その後には成長した姿を見せてくれるのでいつも生命の強さを感じさせられています。これからもつらいこと、苦しいことがあっても一緒に乗り越えて自分の殻を破っておっきくなっていこうね。(375字)

生きものの紹介：

ガザミ 節足動物門 甲殻綱 十脚目ワタリガニ科

日本ではとくに三河湾や瀬戸内海、有明海などに分布している。一般にワタリガニと呼ばれる。

撮影場所・日時:

三重県桑名市 2024年7月2日

応募者の自己紹介:

1. 氏名：浅野 駿介
2. 高校・学年：四日市高校・2年
3. 所属：硬式テニス部

審査員からのコメント:

脱皮したワタリガニがバンザイしているようにも見えて、つぶやきとよく合っています。

真っ白なワタリガニと脱皮したスッキリ感のコントラストを利用して、力強い生命力を表現している作者の感性が素晴らしい。

ガザミの気持ちになりきったタイトルでした。白い姿も美しいですね。

あまり見る機会のない脱皮後のワタリガニの姿をよくとらえています。